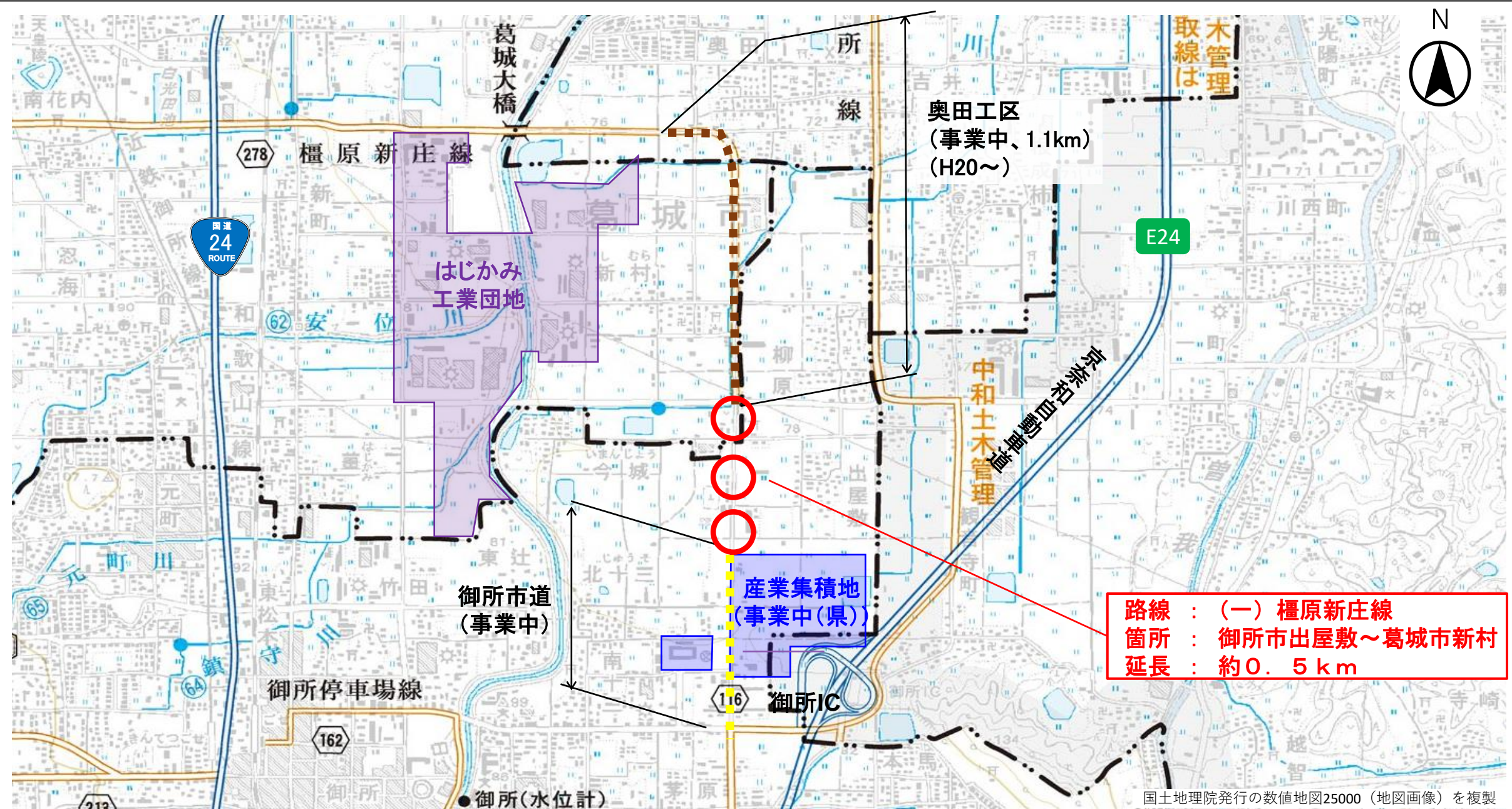


奈良県道路整備基本計画に基づき、新規事業化における評価基準の充実と評価実施プロセスの徹底を図るため、事業化に向けて、新たに調査を進める路線を、市町村長から知事への要望等により道路整備の必要性等を確認し、決定することとしています。令和4年度新規調査路線として、一般県道榎原新庄線（御所市出屋敷～葛城市新村）を決定しました。

- 御所市長、葛城市長、大和高田市長、榎原市長から知事への要望で確認された事項は以下のとおりです。
  - (市町村の取組)
    - ・4市が、御所IC周辺での「広域の工業ゾーンの創出」や「広域のまちづくり」に連携して取り組む
    - ・御所市、葛城市が、事業実施に向けた地権者等の用地協力の同意を取得していく
  - (道路整備の目的)
    - ・県は、この要望から、この道路整備により、はじかみ工業団地等と御所ICとのアクセス強化と、はじかみ工業団地と産業集積地との相互アクセスの向上が図られることから、企業立地を支援する道路整備として確認できた

今後、県ではルート・構造の検討を行い、4市の取組状況及び奥田工区の進捗を踏まえ、事業実施環境や実現可能性により、新規事業化の優先度を判断していきます。



国土地理院発行の数値地図25000(地図画像)を複製